



# 第39回 全幼研教育経営研修会(岩手)

育てよう未来に向かってはばたく力を  
—主体的・対話的で深い学びが生まれる園経営—



期 日

平成30年11月3日(土)

会 場

盛岡市民文化ホール(岩手県盛岡市)

主 催

公益社団法人 全国幼児教育研究協会

主 管

公益社団法人 全国幼児教育研究協会(岩手支部)

ごあいさつ

公益社団法人 全国幼児教育研究協会 理事長 福井 直美  
第39回全幼研教育経営研修会(岩手) 運営委員長 坂水 かよ

日本の幼児教育は大きな変革の時を迎え、子ども・子育て支援新制度の本格実施から4年目となりました。さらに昨年、新幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が告示され、平成30年度からはそれに基づいた幼児教育が実施されています。

幼児教育の中心は、これまで、今、そして未来も「子供たち」です。そして幼児教育に携わる私たちの願いは「子供たちの幸せ」であることも変わらない根幹です。次の時代を担う子供たちにとって、「今、必要なことは何か」を深く学び合う機会となりますようにと願いつつ、未来に向かってはばたく力を身に付けた子供たちを育てる園経営を推進してまいります。

“美しい自然の大地・岩手”で皆様のご来県を心からお待ちしております。

※私立幼稚園のキャリアアップ研修に対応しています。

## 研究主題

### 「育てよう 未来に向かってはばたく力を

### —主体的・対話的で深い学びが生まれる園経営—

#### 1 教育経営研修会趣旨

新幼稚園教育要領・保育所保育指針等が全面実施となりました。幼児が様々な人やものとの関わりを通して、多様な体験をし、主体的・対話的で深い学びが実現するようになっていくためには、幼児が関わる環境を豊かにし、園全体で教育課程や環境、援助を工夫することが大切です。

心を動かされる体験が一つ一つ相互に結びつき、園での遊びや生活が充実するようになっていきたいと考えます。そのためには、家庭や地域との連携、地域の資源の活用、教育課程や指導計画の改善、幼児理解に基づいた評価、人材育成など、園経営の工夫が必要です。そこで研究主題を標記のように設定しました。

教育経営研修会は、幼稚園・保育園・認定こども園の管理職やリーダー的役割の教員・保育士等が直面している課題を見極め、具体的方策を学び合う場です。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた園経営につながる研修会にしたいと思います。

2 主催 公益社団法人 全国幼児教育研究協会

3 主管 公益社団法人 全国幼児教育研究協会 岩手支部

4 後援 岩手県 岩手県教育委員会 盛岡市 盛岡市教育委員会 岩手県国公立幼稚園・こども園協議会 一般社団法人岩手県私立幼稚園・認定こども園連合会 岩手県社会福祉協議会・保育協議会 岩手県小学校長会 岩手県中学校長会 公益財団法人日本教育公務員弘済会岩手支部 日本教育会岩手県支部・一般財団法人岩手県教育振興基金

5 期日 平成30年11月3日(土)

6 開催地 岩手県(盛岡市) 盛岡市民文化ホール  
及び会場 住所: 岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 TEL: 019-621-5100

#### 7 日程

9:10	9:30	10:10	11:10	12:10	13:10	14:10	14:15	15:45	16:00
受付	開会式	講話	提案	昼食	研究協議	休憩	講演	閉会式	

#### 8 内容

講話「幼児教育の現状と課題」文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 先崎 卓歩 氏

提案 1 「夢に向かって・・・豊かにたくましく生きる子供を育てるために・・・

—幼保連携型認定こども園としての取組について—

道央: 近代学園幼保連携型認定こども園

発寒にこりんこども園 副園長 佐藤 亜美

2 「地域とあゆむ幼稚園 —保護者・地域に信頼される園づくり—

神奈川: 秦野市立本町幼稚園 園長 加藤 しのぶ

3 「幼児教育の質を保証する全体的な計画の在り方に関する調査研究」

東京: 本部事務局調査研究部 岩城 眞佐子

講演「しなやかで誠実な学びと行動の体を育む

—資質・能力を育むことの意味について—

東京大学名誉教授 汐見 稔幸 氏

9 参加者 幼稚園・保育園・こども園園長 副園長・教頭・主任 中堅教諭・保育士等  
幼児教育関係者

10 参加費 会員 4,000円 会員外 7,000円